



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



東京海上日動あんしん生命

2019年8月8日

国立大学法人京都大学

東京海上日動あんしん生命保険株式会社

がんゲノム医療時代における患者さんの経済的負担軽減に向けた取り組み ～新たなニーズに対応する保険の開発～

国立大学法人京都大学(所在地:京都府京都市左京区、総長:山極 壽一、以下:京都大学)と東京海上日動あんしん生命保険株式会社(所在地:東京都千代田区、取締役社長:中里 克己、以下:あんしん生命)は、がんゲノム医療をはじめとする個別化医療の進展を踏まえ、新たなニーズに対応する保険商品を共同で開発し、本年7月に販売を開始しました。

1.背景

我が国において、がんは死亡原因の第1位であり、国民の生命と健康にとって大きな課題です。こうした中、2018年3月に閣議決定された第3期がん対策推進基本計画では、「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんの克服を目指す」ことが目標とされ、がん予防・がん検診の充実、がんゲノム医療をはじめとする患者本位のがん医療の実現、がんと共生できる社会環境の整備といった取り組みが進められています。

2019年6月には、多数の遺伝子変異を同時に調べることが可能な「がん遺伝子パネル検査」が保険収載され、一人ひとりに最適な個別化医療の進展が期待されています。今後、患者さんが選択される治療方法、医療機関等によっては、大きな経済的負担(治療費、宿泊費、交通費等)が生じることも想定され、このような万が一の支出への備えが重要となると考えられます。

2.商品の内容

あんしん生命では、重篤ながん(注)と診断された患者さんの経済的負担を軽減するための保険商品(特定悪性新生物保険金前払特約)を開発し、本年7月より、全国のあんしん生命の代理店ネットワークおよびライフパートナーを通じて販売を開始しました。本特約は、重篤ながん(注)と診断された場合に、死亡保険金(最高保険金額500万円)を前払いで受け取ることができ、がんゲノム医療時代における患者さんの最適な治療選択等に伴う経済的負担をサポートします。なお、本特約は、追加保険料なしで終身死亡保障付きの医療保険に付帯することができます。

(注)悪性新生物のうち、「病期分類がⅢ期またはⅣ期に分類されること」、または「再発または他の臓器に転移したものであること」と診断確定された場合。

上記に該当せず、「標準治療がないこと」、「標準治療が終了していることまたは標準治療の終了が見込まれること」と診断確定された場合。

3.共同研究の内容

あんしん生命は、2018 年より京都大学大学院医学研究科の武藤学教授と研究を進め、京都大学との共同研究契約(「がんゲノム医療にかかる保険商品開発のフィージビリティ検討」)に基づき、海外で先行するがんゲノム医療の実態や患者さんの経済的負担状況についてのアドバイスを受け、新たな保険商品の開発を進めてまいりました。

今後も、京都大学とあんしん生命は、がんゲノム医療にかかる患者さんの様々なニーズに応えると共に、社会課題の解決に向け、共同研究を進めてまいります。

(ご参考)

■京都大学について

京都大学は、国立大学では初めてとなる「京大病院がんセンター」を 2007 年に設立し、診療科・職種横断的ながん医療を実践しております。2015 年 4 月より日本で初めて網羅的ながん遺伝子解析を臨床で導入し、原発不明がん、希少がん、標準治療に不応となったがんを対象として、がん組織で起こっている遺伝子変化を調べて、得られた結果を基に、患者さんのがんの診断や治療に役立つ最新情報がないか最先端の情報通信技術を用いて解析を行っております。また、医学研究科・医学専攻内科学講座腫瘍薬物治療学講座(教授:武藤学)では、アカデミアにおけるがんセンターの機能的運用の支援を行うとともに、(1)専門的かつ先進的ながん診療の実践と教育、(2)治験・臨床試験などの臨床開発の実践と教育、(3)がんに関連する基礎研究、(4)基礎研究を臨床に応用する Translational Oncology、(5)次世代の医療開発につなげるキャンサーバイオバンクおよびがんクリニカルシーケンス事業などを進めています。

■あんしん生命について

あんしん生命は、「お客様本位」で「革新的かつ効率的」な生保事業を掲げ、1996 年に創業し、お客様一人ひとりのニーズに合った商品・サービスの提供に取り組んでおります。これまで、「お客様をがんからお守りする運動」や「生存保障革命」などへの取り組みを通じ、お客様をお守りしてまいりました。

上記取組に加え、2017 年からは、「予防・未病」や「資産形成」といった生存保障を含めたすべての領域でお客様をお守りするため、「生存保障革命 Nextage」と題した取組みを開始いたしました。今後も「何としてもお客様をお守りする」という強い想いをもち、新しい商品やサービスを開発すると共に、「日本を代表する生命保険会社」となることを目指して努力してまいります。

以上